

Vol.168



かけはし

理念

すべては患者様と  
地域社会のために

発行責任者 病院長 佐々木 順子



病院ホームページは

<http://www.mhi.co.jp/kobe/hospital/>先生  
おたずねします

まぶたの病気

～眼瞼下垂～

がんけんかすい

〈回答者〉  
形成外科 医長  
木村 健作**Q. 眼瞼下垂って何ですか？**

A いわゆる「垂れまぶた」というと分かりやすいでしょうか。上まぶたが垂れてきて、目を開けようと思っても完全に開ききらない症状が出てきます。

**Q. 眼瞼下垂の症状は？**

A 重度といわれる眼瞼下垂は、頑張っても目を開けても瞳孔が半分以上隠れてしまい、日常生活に差しさわりが出てしまいます。また無理にアゴをあげて視界を確保する姿勢をとるため、周りの人からは「目つきが悪くなったね」と言われたり、無理な姿勢をとるために、首の回りが凝って、強い頭痛が出ることもあります。なにより、視力が悪くなるのが一番の問題です。

**Q. 眼瞼下垂の原因は？**

A ほとんどは加齢による変化が原因です。原因の一つはまぶたの外側の皮膚（余剰皮膚）、いわゆる「上まぶたの目じりのしわ」が垂れてくること。もう一つは、まぶたを開けるための筋肉（挙筋腱膜）が緩んでいたり外れていることが多いです。窓にかかっているブラインドを想像してください。ブラインドの紐が途中でちぎれたり、ゴムのように伸びきっていたら、いくら引っ張ってもブラインドが全部は開きません。また、若年者でも眼瞼下垂が生じます。目をこすったり、長時間ハードコンタクトを装着したりすることが原因となります。

**Q. 治療法は？**

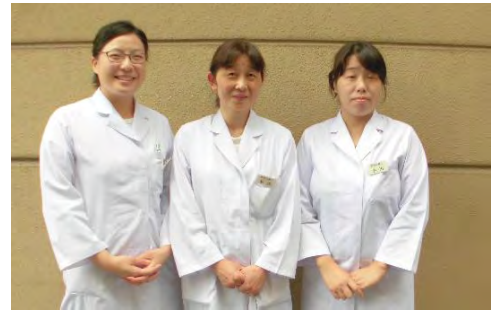
A 症状と原因によって、治療法が分かれます。まぶたの皮膚が余っているだけであれば、余分な皮膚を切除するだけで改善します。しかし、多くの場合加齢性の眼瞼下垂の患者様は、挙筋腱膜の止め直しが必要な方がほとんどです。その場合、余分な皮膚を切除すると同時に、腱膜の止め直しを行います。手術の前後で劇的に視界が変わりますので、手術を受けた方は、あまりの変化にびっくりされる方も多いです。

眼瞼下垂の症状が出ているにも関わらず、「高齢」であることを理由に諦めていらっしゃる方が非常に多いです。眼瞼下垂は「治るまぶたの病気」です。お気兼ねなく、形成外科外来にご相談にいらしてください。

※保険診療の眼瞼下垂の手術は、いわゆる「まぶたの美容整形」とは趣旨が異なります。

お問い合わせ先  
＜形成外科受付＞078-672-2610（外線）  
22610（内線）

# 科紹介シリーズ 栄養管理室 ご紹介



〈管理栄養士〉

栄養管理室では、管理栄養士3名で入院中の食事管理や患者様への栄養指導、またチーム医療への参加などを行っています。

## 〈食事管理〉

入院中の患者様に、安全でおいしい食事の提供を委託先の給食会社と協力して行っています。通常の食事はもちろん、治療上必要な方には主治医の指示のもと治療食の提供を行っています。また、食事が入院中の楽しみとなるように、月に1度の松花堂弁当(プレートランチの時もあります)や行事食も取り入れています。



松花堂弁当



行事食 (お彼岸)

## 〈栄養指導〉

食事療法が必要な患者様に、主治医の指示に基づき栄養指導を行っています。入院・外来の患者様やそのご家族を対象に糖尿病・脂質異常症・腎臓病・肝臓病・低栄養・嚥下障害などの食事療法についてお話をさせていただきます。食生活や生活習慣を考慮し、患者様に合った目標を立て、継続してサポートできるよう心がけています。予約制になっておりますので、ご希望の方は主治医にご相談ください。

## 〈チーム医療〉

栄養サポートチーム (NST)、生活習慣病チーム、摂食嚥下チームなどのチーム医療に参加し、医師・看護師・薬剤師など多職種と協力して患者様のサポートを行っています。

## 緩和ケア内科新設のお知らせ

2017年7月1日をもって緩和ケア外科を廃止し、緩和ケア内科を新設いたします。

新設する緩和ケア内科ではがん治療の早期から疼痛や吐き気などの症状をコントロールし、患者様やご家族の生活の質（QOL）向上を目指します。



緩和ケア内科に関するご相談窓口  
地域医療連携室 078-652-8271（直通）

## 厚生労働大臣より表彰を受けました

大川画像技術科部長が長年の放射線画像診断部門への功績により、去る2017年6月2日に大臣表彰を受賞されました。

【大川部長コメント】

「これからも画像診断部門の発展に寄与し、患者様、地域の皆様に貢献できるよう日々精進いたします」



## 「サマーフェスティバル2017開催のお知らせ」

梅雨が明ければ、夏本番！！

毎年恒例、三菱重工主催の夏祭り「サマーフェスティバル2017」が開催されます。当院は「水中コイン落としゲーム」を出店する予定ですので、是非ご家族そろって、お気軽にお立ち寄りください！

日時：2017年8月4日（金）18：00～20：30

場所：三菱重工和田グラウンド

## 前月号訂正のお知らせ

「かけはし」VoL.167（2017年6月1日発行）の病院機能評価に関する記事の中で更新回数に誤りがありましたので下記の通り訂正いたします。

誤) 22回目 ⇒ **正) 4回目**

